

日本語をおぼえて一番やりたいことは、もうすぐ小学生になる子どもの勉強をみてあげることです。日本語の勉強をがんばっているけれど、日本語は漢字・ひらがな・カタカナの三つもあり、とても難しく、なかなかおぼえられません。でも、子どものためにも通いつづけていきたいです。

そして、日本語教室の友達に会えるのも楽しいです。日本語教室の友達のとみにくさんが五里合に来て、英語を子どもたちに教えてくれる事になりました。場所が見つからず悩んでいたら、おかあさんが近くの公民館を予約してくれました。英語教室は四月から始まります。

また、子どもたちが英語を勉強している間、お母さんたちは私と韓国語の勉強をしたいと言ってくれています。今話題の韓国ドラマの「冬のソナタ」をみて、韓国のことに興味をもってくれる人が、五里合にもいて、お母さんたちの会話も盛り上がり、つつい会話にも日本語を忘れて韓国語が出てしまいます。

最初に日本に来たときは、とても遠くにお嫁に来た感じがしていたのですが、今は日本の人たちと仲良くなり、楽しく暮らしています。だけど、お正月やお盆になると、ソウルの家族に会いたくなり、さみしくなります。そんなときは電話でがまんして、コツコツお金を貯めてソウルに遊びに行きたいと思っています。

